



新年を迎えるにあたって

十一月に東京で旧四町の町人会が開催されました。出席された皆さんは、昭和二十年代から四十年代にかけて関東方面に働きに行かれ、それ以来ずっと関東で生活をされていらっしゃいます。年々歳は取られますが、ふるさと小城に対する思いは大変強いものがあります。「自然や景観を守っていきなさい」「人と人との縁を大切にしなさい」など色々ご示唆を受け大変ありがたく思っております。

今年、地方創生元年と言われ、地域の資源を磨き、雇用・定住・結婚・子育てなどの施策を展開し、地方の人口減に歯止めをかけるような対策が求められています。地元に住んでいる私たちが地域を好きになり住んでいることにステイタス（質が高い）を感じるように、誇りを持てる地域づくりをしていくことが大切です。

来年三月で市制十二年目に入ります。天山から有明海まで素晴らしい自然と歴史を有した小城市、地域を、人を、大切にできる小城市づくりのために市民の皆さんと共に歩いていきます。

来年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



感謝

平成二十七年十二月吉日

小城市長 山本 直也